

生活美術を受講されている方へ

【2 範囲 1 回目のスクーリング内容についての連絡】

2 範囲 1 回目のスクーリング（9月17日（金）2、3限目）の内容は、
1 範囲に㊦「陶芸制作」された方の「釉薬かけ」をします。
「釉薬かけ」はこの日のみになりますので、希望される方は必ず出席してください。

ということで、申し訳ありませんが、
2 範囲 ㊦「製本制作」については、
2 回目のスクーリング（9月24日（金）1、2限目）以降の取りかかりになり、
1 回目のスクーリングでは、自主的に、製本後のノートの中身について考え、
アイデアスケッチをしていただくか、「レポート6 鑑賞2」の取り組みを
していただくことになりますので、そのつもりで準備して出席してください。

以下は、2 範囲の報告課題(作品)全体についてのご連絡です。

1 回目のスクーリングに来る前にどちらにに取り組むか決めて来てください。
またスクーリング時には、取り組みの用意をして来てください。

◎報告課題（作品）について

作品3、4については 次の「ア」か「イ」のどちらかを選択し作品にしてください。

ア. 担当教員が設定する課題に取り組む

…2 範囲のスクーリングの大半に出席できる方に限る

- 2 範囲 作品3…「製本体験 練習」2時間程度
- 作品4…「製本体験 本制作と中身の制作」5時間程度

ここでは「製本体験」で一折り製本のノートをつくり、出来上がったノートをつかって、
絵本やアルバム、詩集など各自の自由な発想で制作していきます。

この課題に取り組まれる方は、スクーリングに来る前に同封のプリントを必ず読んで、
出来上がったノートで、どんなことをするか考え、
できればその準備をしてきてください。

イ. 受講生が自分で計画し制作する

レポート4（作品3）は2時間程度、レポート5（作品4）は5時間程度の
時間をかけた作品を、1点ずつ提出してください。

作品4の場合は合わせて、5時間程度の制作時間になるような作品を数点、
提出するのでもかまいません。

わからないことがあったり、心配な時は早めに相談に来てください。

◎レポート、報告課題（作品）はどちらも必ず提出してください。

1範囲分で、どちらか一方しか提出していない方は、早めに両方提出してください。

1範囲の学習期限は9月10日（金）です。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">• レポートは 2階 第1職員室前 レポートBOXに 直接提出 または 郵送• 報告課題(作品)は 4階 美術準備室 和田のところへ直接提出 |
|---|

◎採点、返却について

合格の場合……レポートは郵送で、報告課題はスクーリング時に手渡しで返却します。

再提出の場合……レポートのみを郵送で返却しますので、早めに再度制作し提出してください。

美術科 和田周子